



沖島 9月上旬

GOVERNOR'S

2022-23年度 国際ロータリー第2650地区ガバナー月信

MONTHLY LETTER

CONTENTS

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 ガバナー活動報告
- P4 地区行事報告
- P6 ロータリーと奉仕活動
- P7 会員数の増減および出席率表
- P8 会員の動き

RI第2650地区 2022-23年度
スローガン 「感動、感激、そして感謝」

第2650地区 2022-23年度ガバナー 尾賀 康裕

September.2022 Vol.3

9

9月

— 基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間 —

今、多くの企業が自社の事業を推進するにあたって、何らかの形で「2015年9月25日に国連総会で採択された17の持続可能な開発目標（SDGs）」を意識した活動を展開されています。街中でもSDGsバッジを付けたビジネスマンの姿をよく見かけるようになりました。

このSDGsを進める方向性の一つに「サーキュラーエコノミー（循環型社会）」があります。そして我が国において、歴史的には江戸時代がもっとも循環型社会が進んでいたといわれています。

江戸時代における大半の品物は有機物、つまり木や紙、土そのもので生成されており、いずれまた土に還るというリターン構造がベースにあります。そしてそれらを修理したり、再利用したりして長く大事に使うといった静脈産業が発達していったのです。

このような循環型社会が発達した要因は、当時の日本人が、複雑な生物多様性の中で生活し「自然と共生する高度な文明」を築いてきたことにあります。

そしてその文明を継承し、進化させていくのに必要な要素が「文字による記録と伝承」であり、日本独自の高度な文明の発達を支えたのが当時の識字率の高さです。

江戸後期、日本は「江戸の町の人口」の他に、もう一つ、世界トップクラスを誇ったものが「庶民」の識字率です。全国平均では約60%以上、江戸の町では約70%以上でした。江戸の町の「実際」は、おそらく約80%以上だろうと言われています。

1861年、函館のロシア領事館付司祭として来日したニコライという役人は次のような言葉を残しています。

「読み書きができて本を読む人間の数においては、日本はヨーロッパ西部諸国のどの国にも退けを取らない。日本の本は最も幼稚な本でさえ半分は漢字で書かれているのに」

このように庶民の高い識字率をもたらしたのは、民間の教育施設、寺子屋でした。この寺子屋による庶民教育の拡大は、仕事をする際に「字を読み、書くこと」が必要とされるからだったからです。

一方で現在、世界で、文字の読み書きのできない非識字者は、約7億7,500万人。これは世界人口(15歳以上)の6分の1にあたり、そのうち約3分の2は女性といわれています。

今月のロータリー特別行事は「基本的教育と識字率向上月間」です。

世界の各地域社会で自ら基本的教育と読み書き能力の向上に取り組み、教育における男女格差を改善し、成人識字率を向上していけるよう取り組んでいきましょう。

国際ロータリー第2650地区 2022-23年度ガバナー

尾賀 康裕



ガバナー公式訪問スタート !!



2022-23年度ガバナー公式訪問が、7月4日(月)からスタートしました。

今年度も合同公式訪問が採用され、全55会場96クラブを、11月10日(木)の福井西RCまで約4ヶ月に亘り訪問させていただきます。

今年度の最初の公式訪問は、馬場直前ガバナーを輩出されました京都西RCです。

当日は、空模様には余り恵まれなかったのですが、佐川公也会長はじめメンバーの皆様にご温かく迎えていただき、緊張の面持ちも取れ、ロータリアンであることの素晴らしい思いが改めて再認識された至福の一瞬でありました。



役員理事懇談会での意見交換に続き、例会での尾賀ガバナーアドレスでは「感動、感激、そして感謝」の地区スローガンのもと、地区運営方針、地区運営目標をお伝えすることができましたことに感謝しております。

各クラブ様へは今後訪問させていただきますが、公式訪問で皆様とお会いし、ご挨拶できることを楽しみに、そしてその楽しみが「感動、感激、そして感謝」に必ず繋がるものと信じ、楽しみにしています。

地区幹事長 田中 勝 (近江八幡RC)

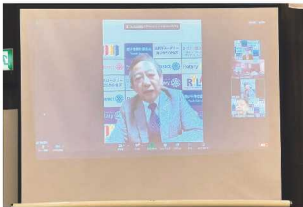
国際ロータリー第2650地区 2022-23年度インターアクト夏期研修 ～鹿児島・屋久島～結団式並びに事前研修会開催のご報告

2022年7月17日(日) リーガロイヤルホテル京都

2022年7月17日(日)、本年度IA夏期研修の結団式並びに事前研修会を開催しました。アクター15名、顧問9名、スポンサークラブ委員長等8名、地区委員15名が参加し、3年ぶりの夏期研修であり、下見結果も踏まえ、丁寧な説明を行いました。



開会后、国歌・インターアクトの歌を斉唱し、尾賀康裕バナーから激励のお言葉を頂き、参加アクターに登山で利用



出来るホイッスルがプレゼントされました。田村正行地区IA委員長からは研修団長挨拶及び夏期研修趣旨説明がされました。次に、



「研修行程・内容説明、全般注意事項・危機管理・参加のための注意事項」、「アクティビティについて(1)(2)」の説明後、グループに分かれ、「班分け・自己紹介・グループ討議等・Tシャツ配布」を行い、夏期研修に向けて、交流を深めました。

インターアクト委員会 副委員長
倉田 智史(奈良大宮RC)



第2650地区ローターアクトの公式LINEができました!

第2650地区ローターアクトは今年度、公共イメージに力を入れたいと思い取り組んでいます。そのために7/1からWebサイトのリニューアルを行い、スマホ表示に対応しました。また、今年度から公式ラインアカウントの運営を開始し、定期的に情報を発信しています。

友だち追加していただくと、ローターアクトクラブの活動についてタイムリーに情報を得ていただけると思います。ぜひ、ご登録ください。

公式LINEのメニューからRAC NEWSをご覧ください。

電子ブックで読むことが出来、スポンサークラブ、未スポンサークラブ問わず、どなたでもローターアクトクラブの活動に触れていただけます。



地区ローターアクト
公式ホームページ



第2650地区
ローターアクト公式LINE
友だち登録はこちら



ID:
@891fccjm

米山奨学生 祇園祭体験会開催 2022年7月13日(水)

7月13日(水)京都におきまして「米山奨学生 祇園祭体験会」を開催いたしました。

過去2年、コロナ禍で中止を余儀なくされていましたが、3年ぶりの開催となりました。当日は好天にも恵まれ多くの現役米山奨学生、カウンセラー、ロータリアン、そして2650地区米山学友会のサポートもいただき盛大に、そして晴れやかに開催することができました。

お昼頃、菊水鉾町にある「さかの館」に集合。まずはそれぞれ好みの浴衣と帯を選び着付けをしていただきます。その後それぞれの記念撮影を機に、会場は一気に華やかになります。初めての浴衣に照れたり、慣れない浴衣に戸惑ったりと、それぞれの表情を見せてくれる米山奨学生たちを、カウンセラーやロータリアンは目を細めて見守りました。



「さかの館」代表の田中元子様（ガバナー補佐・京都紫竹RC）から祇園祭の歴史や浴衣についてお話を頂いたのち、フリータイムで山や鉾が立ち並ぶ京都のまちへ散策に出かけて行きました。



久しぶりの地区委員会主催によるリアルな交流事業が出来たことを大変うれしく思うとともに、開催にあたりご理解・ご協力いただきましたすべての方に感謝いたします。

また、夕方6時からは「からすま京都ホテル」にて2650地区米山学友会主催のもと「新米山奨学生歓迎会」を催して頂き、米山学友と現役奨学生、ロータリアンとの交流ができました。

世界の平和を願い、母国との懸け橋となる米山事業の絆を再確認した一日となりました。

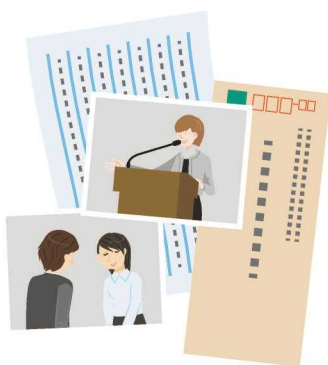
米山奨学委員会 委員長 下川 和馬(福知山西南RC)



ロータリアンで良かった。ロータリーに感動、感激、そして感謝です。

京都市域第1グループ ガバナー補佐 田中 元子(京都紫竹RC)

2020年2月、世界中にコロナ旋風が吹き荒れ、世の中がコロナの恐怖に怯え、外出禁止、人との接触を抑え、社会においては会社出勤就労すらもコロナへの危機感から仕事



もできない状態の中、私の仕事は、京都で観光着物のレンタルと3月に行われる卒業式袴レンタル事業を展開しており、コロナによってとんでもなく悪影響を受けて、売り上げは年間20%とまで思われ

ました。行き場のない失意に苛まれていた折に、私に1通の手紙が届きました。手紙の中身は、2018年10月28日RLI閉会式の時の写真2枚、会長としての

RLIの研修が終わり、RLIのバッチを頂いている写真とお礼のスピーチをしている私の写真でした。そして簡単な手紙が1枚。

「田中さん大変やなあ、大丈夫か！田中さんやったら大丈夫や！諦めたらあかへんで！努力は絶対報われるから！大丈夫やから、がんばれ！」と書かれていました。

私は涙が止まりませんでした。ロータリーに入ってからよかった。これがロータリアンなんやな！こんな人がいてはんねんや！

この時の思いは私の心に深く刻まれ、私もこの人のようなロータリアンになれるよう、素敵なロータリアンとの出会いを大切にこれからも頑張っていきたいと思っています。



「難なき人生は 無難な人生 難有る人生は 有難き人生」

滋賀第1グループ ガバナー補佐 山本 勝義(大津RC)

「国難」とも言われるこのコロナ禍、「難儀」な状況で始まった2020年7月、大津ロータリークラブ 創立70周年の年度は、例会を開催することも叶わぬスタートとなりました。

節目の年度の会長として、忸怩たる思いでありましたが、3カ月の休会を経て、いつもの会場で、いつもの皆さんと顔を合わせ、言葉を交わす。

コロナ前の「当たり前」の光景がとても有難く、この気持ちを忘れまいと胸に刻みました。

様々な活動が制限される中、ロータリーライフの基本である週に一度の例会も、通常通りの開催が難しくなったことで、私は、これまで当たり前だと思って、何も感じていなかった、仲間と相集うことの喜び、例会の重みを改め



て認識する事となりました。

「国難」「困難」「難儀」「難題」…と、難しいと書く「難」だらけの状況ですが、

「難」が「有る」と書いて、「有難い」とも読みます。「難有り」な状況も、ひっくり返せば、「有難い」となります。「難なき人生は 無難な人生 難有る人生は 有難き人生」以前、お寺の前に書かれていた言葉ですが、今、その言葉の本質が理解できたように思います。

皆が日々、クラブ運営のあり方を考え、知恵を絞り、議論を重ね、70周年記念事業を無事に終えられた時の有難さは、これまでに味わったことのない感覚でありました。

「難有り」のおかげで、逆に、「有難いなあ」という思いを、何度も、何度も、感じさせて頂いた、感謝の日々でありました。

尾賀康裕ガバナーのリーダーシップの下、心新たに、皆様と「感動、感激、そして感謝」の思いを共有できますことを、心より楽しみに致しております。





近江八幡の風景 /spot 紹介



八幡掘まつり

土蔵郡などを擁する近江八幡の昔ながらの町並みや八幡堀に灯りをともし「八幡掘まつり」。日中の歴史を感じさせる風景から一変して、幻想的な風景の中を散歩するのも一興です。

ライトアップ期間に合わせて、観光施設等での夜間営業や町家イベント、コンサート、スタンプラリー、マルシェなども開催されています。八幡山山頂からは、近江八幡の夜景(まさに、はちまんどるの夜景)が楽しめます。

- お問合せ 近江八幡観光物産協会
〒523-0864 滋賀県近江八幡市為心町元9番地白雲館
TEL 0748-32-7003
- アクセス 名神高速亀王ICから車で30分
JR近江八幡駅からバスで7分
近江鉄道バス6番乗り場(長命寺・休暇村行き)大杉町下車
- 開催期間 2022年10月22日(土)・23日(日) 17:00~20:00

国際ロータリー第2650地区 2022年6月 会員の動き

6月 入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
福知山	新庄 昭仁	ビルメンテナンス業
福知山	田辺 重郎	住宅販売
京都	五反田良樹	不動産コンサルティング・仲介
京都	上村多恵子	物流業
京都	中島 幸夫	自動車販売
京都	柳 義彦	信託銀行
京都紫野	小林 靖生	管工事業

クラブ名	氏名	職業分類
京都紫野	村上 武史	塗装工事業
京都洛中	西野 健一	形成外科
京都さくら	山中 祥弘	医師(元外科医)
あすか	石橋 卓也	貨物自動車運送
あすか	中村 正徳	信用金庫
奈良西	川上 顕慶	旅行業
大和高田	志賀 正博	証券業

クラブ名	氏名	職業分類
五個荘能登川	永田 修	建設業
彦根	黒杭 隆政	ビール醸造
草津	江南 光洋	広告業
大津	長岡 利典	プラスチック加工
大津	石川 一郎	地方新聞

6月 退会者一覧 ※:5月退会 ▲:名誉会員へ移行

クラブ名	氏名
綾部	伴仲 博司
綾部	高崎 忍
福知山	横山 尚樹
亀岡中央	柳原 昌之
京都	若菜 真文
京都	押川 正大
京都	山内 成治
京都	小川 敬介
京都	小林 育朗
京都	中村 裕治
京都	福永 博
京都東山	松下 明史
京都北東	金子 将大
京都北東	松井 紀利
京都北東	川島 忠義
京都イブニング	原田 正雄▲
京都桂川	織田 鉄也
京都北	毛利 隆文
京都北	木曾 耕一
京都南	安藤 貞典
京都南	笠井真一郎
京都南	黒田 芳秀
京都南	森本 稔
京都南	大入 達男
京都南	木村 堅持
京都モーニング	竹内 佳孝
京都モーニング	北尾 隆明
京都モーニング	野村 守

クラブ名	氏名
京都紫野	小林 俊亮※
京都紫野	松本 圭司
京都紫野	中岩 弘之
京都中	西川 治彦
京都中	泉 孝英
京都西	吉岡 恭一
京都乙訓	長澤 真慧
京都乙訓	白石多津子
京都洛中	松波 英彦
京都洛北	土田 信之
京都洛南	岡本 秀治
京都洛南	西川 昌樹
京都洛南	渡邊 健吾
京都洛南	敷 幹夫
京都洛西	茶谷 孝一▲
京都さくら	川波 彰
京都西北	瀬戸 達生
京都西北	白井 治夫
京都紫竹	岸 泰夫
京都紫竹	高岡 水東
京都紫竹	土居 皓
京都田辺	島本 英樹
京都八幡	開原菜穂美
京都八幡	澤田 嘉章
舞鶴東	稲田 尚
舞鶴東	広瀬 久哲
宮津	日下部雅一
園部	桐野 清

クラブ名	氏名
園部	仁丹 良弘
福井	中村 健一
福井	橋本 典明
福井あじさい	太田 貴司
福井あじさい	野村 正昭
福井フェニックス	森 隆
福井フェニックス	梅田 真
福井東	高比良義則
福井南	高田 靖夫
福井南	神澤 仁
福井南	木藤 良男
福井西	村中 将一
勝山	河北美紀子
勝山	川口 創
丸岡	竹内 伸一
武生	吉田登喜男
武生	三田村士郎
武生	川原 雅人
武生	木下 仁史
武生府中	遊亀 孝文
敦賀	田中 克宜
若狭	中西 昭芳
あすか	熊本 昌樹
あすか	中西 知
あすか	柳田 弘明
五條	吉川 和伸
五條	田原 清孝
五條	南 昌一

クラブ名	氏名
生駒	岩本 広二
生駒	横原 清一
橿原	小山 修
橿原	中川 一郎
橿原	辻村 貴弘
橿原	堀部 光志
橿原	矢吹 吉男
奈良	森本 昌弘
奈良	永井 宏昌
奈良	奥野 順也
奈良	宮崎 彰夫
奈良	松本 陽一
奈良	谷原 武
奈良東	岡島 祐紀
奈良東	泉谷 良宏
奈良東	津田 香織
奈良大宮	藤川 保雄
桜井	坪本 史朗
大和郡山	吉川 恵司
大和郡山	佐野 博久
大和郡山	前田 勝徳
やまとまほろば	澤西 正
大和高田	下村 英明
びわ湖八幡	松本 良太
東近江	小島 修
東近江	田中正孝
彦根	川原崎清三
甲賀	岡崎 正司

クラブ名	氏名
甲賀	茂呂 孝男
草津	武村 功
守山	水野 裕久
守山	菅井 亨
長浜	金井 雅史
長浜	水谷 雄吉
長浜	廣井 学
大津	佐藤 久忠
大津	二橋 昭夫
大津中央	千葉 和弘
大津東	横内 功
大津東	野村まち子
大津西	伊東 竜成
大津西	井崎進之介
大津西	西 貴昭
大津西	川越 茂雄
大津西	平川 尚基
大津西	北村 茂敏
栗東	伊勢村孝司
高島	岸田 定▲
野洲	岩井 一夫
日守D-911-1クラブ2650	大塚 裕雅
日守D-911-1クラブ2650	廣安 修

ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
福井	笹木 電三

